

GALE PRIMARY SOURCES

CHINA AND THE
MODERN WORLD

主要対象分野：近現代中国史、近現代東アジア史、ジャーナリズム史

The China Mail 等、19世紀から20世紀まで中国各地で発行された
英字新聞23紙を収録

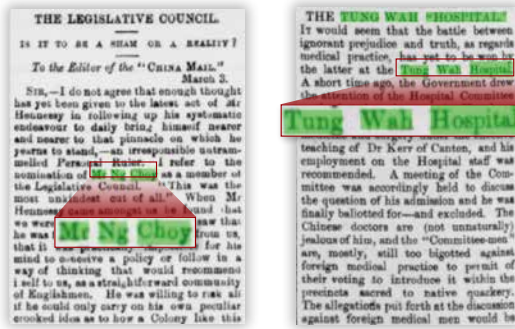


China and the Modern World The English-Language Press in China, 1827-1974

China and the Modern World The Eng

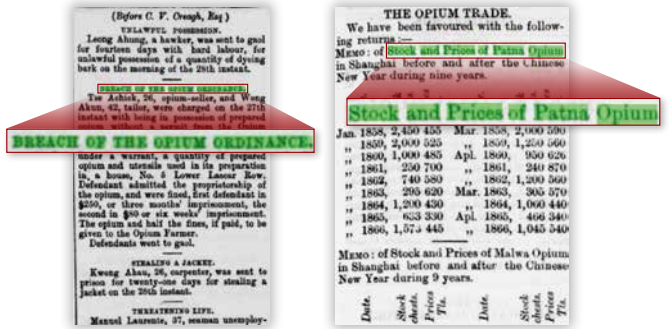
収録文書の例

香港の華人・華人社会



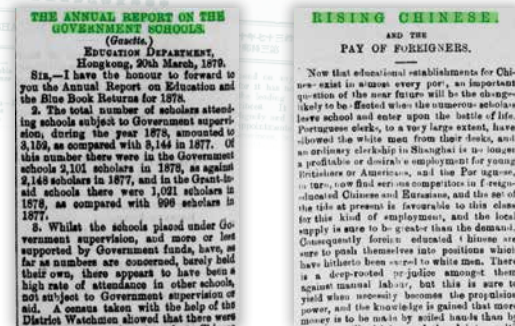
香港の華人や華人社会の動向を新聞記事から知ることが出来る。1880年には伍才(伍廷芳)が華人として初めて立法局の非官守議員に任命されたが、左はこの任命に反対する投書(The China Mail, March 3, 1880)。東華医院(Tung Wah Hospital)は華人により1870年に設立された病院であるが、右はこの病院における西洋式医療への偏見を揶揄する記事(The China Mail, October 24, 1874)。

アヘン



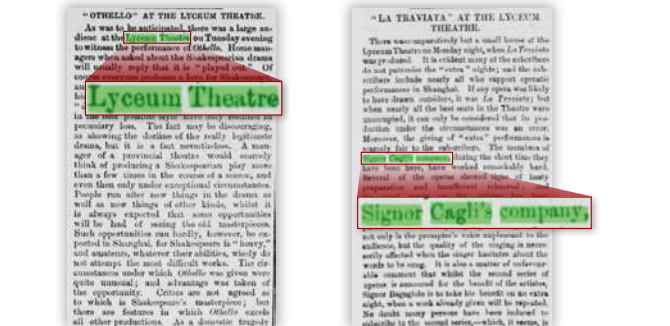
アヘンに関する刑事裁判や貿易の記事も多い。左は許可なくアヘンを所持した容疑者の裁判記事(The China Mail, October 29, 1879)。右はアヘン貿易に関する記事で、1858年から1866年までの上海におけるパナ・アヘンとマルワ・アヘンの在庫と価格データを掲載している(The China Mail, February 14, 1867)。

教育、教育機関



教育や教育機関に関する記事にも事欠かない。左は香港の政府学校に関する1879年の年次報告書を紹介する記事。学生数、財政、教科内容、教授法等、学校教育の実情に関する貴重な情報を含む(The China Mail, April 2, 1879)。右は中国人向けの学校が増え、学歴のある中国人が増えたと、白人と労働市場で競合する将来が訪れることを西洋人の立場から危惧する記事(The Celestial Empire, May 10, 1889)。

上海の劇場文化



租界時代の上海における西洋劇場文化の発信地となったのがライシウム劇場。左は米国の俳優ブースロード・フェアクロウがタイトルロールを演じた『オセロ』の劇評(The Celestial Empire, February 14, 1879)。ライシウム劇場関係ではイタリアオペラの劇評が多い。右はヴェルディ『椿姫』の劇評(The Celestial Empire, January 22, 1880)。

上海の映画興行



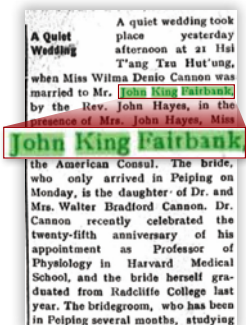
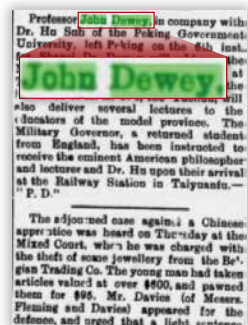
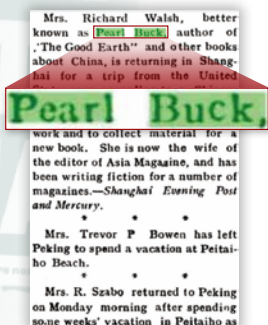
中国でも既に19世紀末に上映が始まった映画に関する記事も多い。左は上海のライシウム劇場で行われたモーリス・シャルベによるシネマトグラフの興行に関する記事(The Celestial Empire, September 17, 1897)。右はトーキー映画『歌女紅牡丹』の初上映に関する記事。出演者の反対を押し切って標準中国語の使用が決定したこと、出演者は短期間の語学の特訓が課されたことが紹介されている(North China Star, November 18, 1930)。

上海における西洋音楽導入



中国における西洋音楽の導入を語る上で無視できないのが上海工部局交響楽団。左はクラシック音楽の普及に貢献したイタリア人指揮者のマリオ・パーチの工部局交響楽団の指揮者再任を伝える記事(North China Star, September 9, 1935)。左はアーロン・アブシャラモフが作曲した中国伝統音楽風バレエ音楽の上演に関する記事。中国人映画俳優がバレリーナを務め、パーチ指揮の工部局交響楽団が演奏した。後援者に林語堂の名前がある(North China Star, May 11, 1933)。

著名人の動静 (パール・バック、ジョン・デュイ、ジョン・フェアバンク、松本重治)



The Peking Chronicle の "Social and Personal" や "Town Chronicle"、The Celestial Empire の "News of the Week" のような著名人の動静を伝える記事も歴史資料としての価値がある。左は作家パール・バックがまもなく米国から中国に戻り、中国人救援活動に参加し、次の作品の資料集めを行う予定であると述べている (The Peking Chronicle, August 10, 1938)。左から 2 番目は中国を訪問しているジョン・デュイが胡適に伴われ、山西省太原市で開催される全国教育会議で講演を行う予定であることを伝える (The Celestial Empire, October 11, 1919) 左から 3 番目は米国の歴史家ジョン・フェアバンクの結婚式が米国領事らの列席の下、北京の西堂子胡同で行なわれたことを伝える (The Peking Chronicle, June 30, 1932)。右は北京に多くの友人を持つ同盟通信の松本重治が香港に短期訪問することを伝える (The Peking Chronicle, June 25, 1938)。

文革新期に中国を逃れる学生



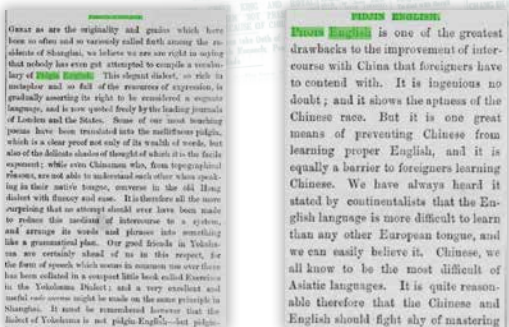
文化大革命の時代、教育の機会を求めて中国本土を離れ、香港に逃げてきた学生たちを救援する中国文化協会の活動を紹介する記事 (The China Mail, August 27, 1968)。

汎太平洋連合・太平洋問題調査会



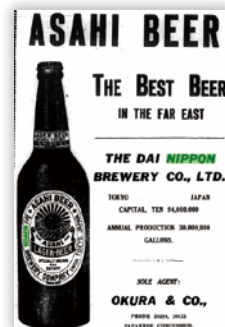
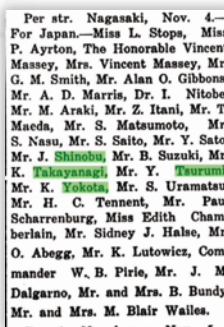
20 世紀前半、環太平洋諸国の相互理解増進のために汎太平洋連合や太平洋問題調査会等の非政府組織が創設され、政治家や学者が参加した。左は汎太平洋連合の中国支部設立のための会議が唐紹儀の家で開催されたことを伝える (North China Star, June 18, 1920)。右は太平洋問題調査会第 3 回会議の上海での開幕を報じる記事。満州事変の 1 ヶ月後であるが、日中両国の代表が参加し、満州問題が取り上げられることを伝えている (North China Star, October 22, 1931)。

ピジン英語



沿岸部で中国人と外国人の意思疎通のためピジン英語が使用された。左は、ピジン英語が豊かな表現を生むとして肯定的にとらえた上で、横浜ピジンを文字化した Exercises in the Yokohama Dialect のような手引書作成の必要を説いている (The Celestial Empire, April 24, 1875)。右は逆に、中国人の正しい英語学習と外国人の中国語学習を妨げているとして、ピジン英語を否定的に見ている (The Celestial Empire, March 21, 1878)。

乗船者名簿・商品広告



記事以外の情報も見逃さない。左は 1931 年 11 月 4 日の上海から長崎行の乗船者名簿。上海で開催された太平洋問題調査会の会議に参加した信夫淳平、鶴見祐輔、高柳賢三、横田喜三郎、松本重治、那須皓らの名前が見える (North China Star, November 12, 1931)。右は大日本麦酒のアサヒビールの広告 (North China Star, June 7, 1936)。

本アーカイブは、近現代中国と西洋諸国との関係の諸相を同時代の一次資料で辿るアーカイブシリーズ China and the Modern World の第 10 集 The English Language Press in China 1927-1974 です。第 10 集は中国各地で発行された英字新聞約 23 紙 (約 49 万ページ) を収録します。

▶▶ 広州、マカオ、香港、上海、天津、北京、威海、成都で発行された 23 紙を収録

19 世紀初頭の中国では、貿易港が広州 1 港に制限され、東インド会社と清朝が指定した貿易商人のみ貿易業務を実行できる管理貿易が敷かれる中で、中国の商業や商慣行や国内情勢に関わる情報に対する需要が通商関係者の間で高まりました。外国の新聞の発行が清朝政府によって禁止される中で、このようなニーズに応えるものとして 1827 年に広州で創刊された Canton Register を皮切りに、英字新聞の発行が始まります。アヘン戦争後に上海等の 5 港が開港し、貿易拠点が拡大すると、1845 年に香港で創刊された The China Mail 等、英字新聞は開港場を中心に各地に拡大しました。本アーカイブはこれらの英字新聞の中から、広州、マカオ、香港、上海、天津、北京、威海、成都で発行された 23 紙を電子化して提供するものです。上海の英国商工会議所の機関紙 British Chamber of Commerce Journal、ミッション系の The Catholic Register、香港の諷刺雑誌 China Punch、天津の Peking and Tientsin Times、天津の米系新聞 North China Star、中国在住 60 年の間、軍人、探検家、プラントハンターとして中国各地を訪ねた英国人ウィリアム・メスニーが発行した週刊紙 Mesny's Chinese Miscellany 等、多彩な新聞が収録されています。

▶▶ 中国在住の外国人や中国各界のエリート層等、様々な人々の声が響き合う貴重な一次資料

収録紙はアヘン戦争、第二次アヘン戦争、太平天国の乱から辛亥革命、中華民国の成立、軍閥時代、国共合作、日中戦争、国共内戦、中華人民共和国建国に至る近現代中国史の画期をなす重大事件は勿論、経済、社会、教育、宗教、文化、習俗等、社会の諸々の断面、人々の生の声を記録しています。これらは基本的に、中国在住の英国人や米国人の世論を代弁するものですが、実業家、国民党や共産党の政治勢力等、中国各界のエリート層、指導者の声を聞き取ることもできます。様々な声が響き合う中から、中国近現代史でこれまで無視されてきた歴史の断面を浮かび上がらせる貴重な一次資料です。

収録紙

広州・マカオ

- ◆ Canton Register 【1827-41】
- ◆ Chinese Courier and Canton Gazette 【1831-33】
- ◆ The Canton Press 【1835-44】

香港

- ◆ The Hong Kong Times Daily Advertiser and Shipping Gazette【1871-76】
- ◆ The China Mail 【1845-1974】
- ◆ China Punch 【1867-74】
- ◆ The Catholic Register 【1878-87】

上海

- ◆ Mesny's Chinese Miscellany 【1895-1905】
- ◆ The Voice of China 【1936】
- ◆ The Shanghai News 【1950-52】
- ◆ The Evening Gazette 【1874】
- ◆ The Celestial Empire 【1874-1929】
- ◆ The National Review 【1913-16】
- ◆ Oriental Affairs 【1933-41】
- ◆ British Chamber of Commerce Journal 【1915-39】

天津

- ◆ Peking and Tientsin Times 【1894-1939】
- ◆ The Chinese Times 【1886-91】
- ◆ North China Star 【1919-41】

北京

- ◆ Peking Post 【1910】
- ◆ Peking Daily News 【1909】
- ◆ The Peking Chronicle 【1932-42】

威海

- ◆ The Wei-hai-wei Gazette 【1900-03】

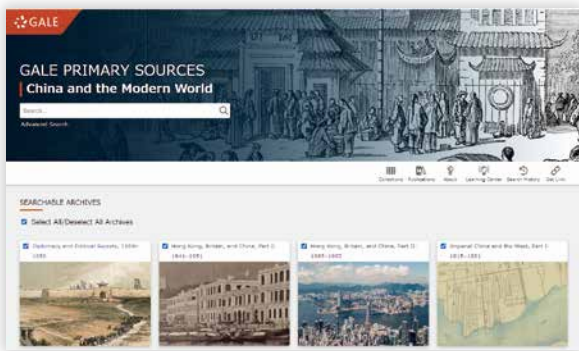
成都

- ◆ Journal of West China Border Research Society 【1922-47】

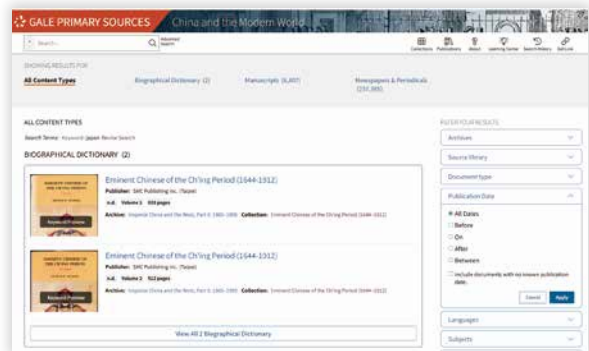
※【】内の年代は収録年ですが、その間にも収録されていない年月や号がある場合があります。
※上記の紙名以外の紙名で発行されていた時期もあります。

China and the Modern World シリーズ

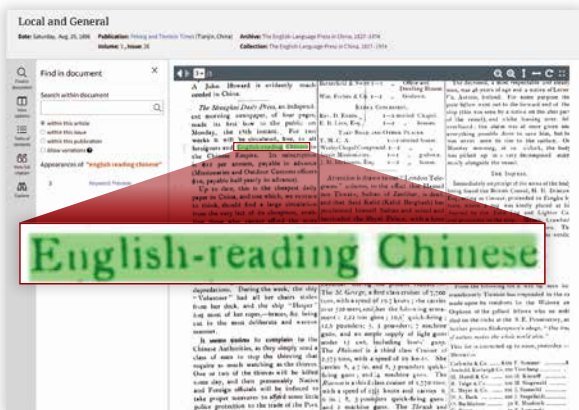
- ◆ Missionary, Sinology, and Literary Periodicals, 1817-1949
- ◆ Records of the Maritime Customs Service of China, 1854-1949
- ◆ Diplomacy and Political Secrets, 1869-1950
- ◆ Hong Kong, Britain, and China, 1841-1951
- ◆ Imperial China and The West, Part I: 1815-1881
- ◆ Imperial China and The West, Part II: 1865-1905
- ◆ Hong Kong, Britain and China Part II, 1965-1993
- ◆ Records of Shanghai and the International Settlement, 1836-1955
- ◆ Regional China and the West, 1759-1972
- ◆ The English Language Press in China 1827-1974



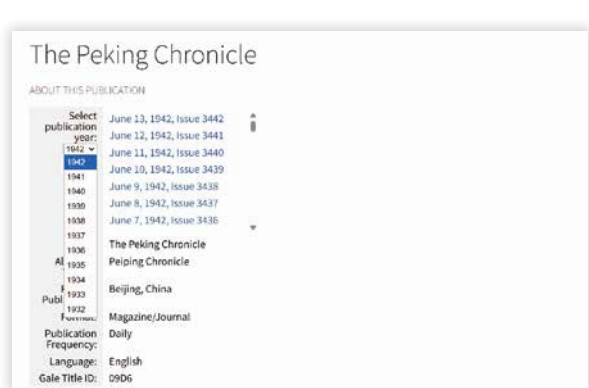
トップページ



詳細検索ページでは、刊行時期、主題、文書種類、言語等で検索結果を絞り込むことができます。



一字一句までフルテキスト検索。検索語はハイライト表示。



各新聞を紹介するページでは、紙名のバリエーション、出版地等の項目を列挙する他、任意の発行日の記事にハイパーリンクされています。



文書表示画面では文書イメージと OCR テキストを左右見開きで表示することができます。



検索結果の文書における出現頻度の高い単語を視覚的に表示し、その単語が使われる文書に導く Topic Finder の機能が実装されています。検索語から意外な文書の発見へと導く機能です。

データベースの概要

- ◆ 収録資料：新聞
- ◆ 収録資料の期間：1827年 - 1974年
- ◆ 言語：英語
- ◆ 総ページ数：約49万ページ
- ◆ 原資料所蔵機関：大英図書館、米国議会図書館、ニューヨーク公共図書館
- ◆ 機能：ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整のビューワ機能の他、印刷、PDFファイルのダウンロード、OCRテキストのダウンロード、書誌自動生成、書誌情報のエクスポート、メール送信、Google / Microsoft ログインとクラウド連携を実装、別契約の Gale Digital Scholar Lab でテキストマイニングでもご利用いただけます。
- ◆ 横断検索：統合検索プラットフォーム Gale Primary Sources では追加コストなしで導入済の Gale の買切データベースとの横断検索が可能



無料トライアルをご提供しております。

商品に関するお問い合わせは、センゲージラーニング株式会社までお願いします。

Tel : 03-3511-4390 E-mail : GaleJapan@cengage.com URL : www.gale.com/jp